



澁谷工業<6340>、ファブリカトヤマ<3129>をTOBで子会社化



澁谷工業はファブリカトヤマをTOB（株式公開買い付け）により子会社化することを決議した。ファブリカトヤマはTOBに賛同しており、澁谷工業は全株式の取得を目指す。TOBの買付株数に上限を設定していないため、TOBの結果次第でファブリカトヤマは上場廃止になる可能性がある。

澁谷工業は酒類や食品、化粧品メーカー向けの容器洗浄機、充填機の製造・販売を主力としている。ファブリカトヤマは包装機械を主な製品としており、袋やカップなどの容器などを食品や医薬品、電子部品メーカーに納入している。澁谷工業はファブリカトヤマを傘下に取り込み、包装機械事業という共通分野で事業基盤の強化やシェアの拡大、新規市場の開拓などを目指す。ファブリカトヤマの筆頭株主で小松製作所グループのコマツNTC（所有割合は約35.52%）はTOBに応募することで合意している。

TOBの買付価格は1株あたり152円。TIB公表前営業日の対象株式の終値136円に対して約12%のプレミアムを加えた。

買付予定数は1223万6556株で、買付予定額は18億5995万6512円。

公開買付期間は2009年7月8日から8月26日までを予定している。決済の開始日は9月2日。